

2010~2011年度

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2010~2011年度 国際ロータリー・テーマ

# 地域を育み、

大陸をつなぐ

国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

# 国際ロータリー2720地区中津平成ロータリークラブ

会長 青木 秀暢 幹事土居孝信 会報担当 二反田新一 熊谷直輔 クラブ広報委員長 大和 裕武

例会日/每週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

http://www.n-heisei.org/

#### 第1000回例会 平成22年11月11日(木)

●本日の例会プログラム ゲスト卓話「労働法のポイント」

大分県労政福祉課 河野健造参事

◎次回例会プログラム 「向笠公園清掃」(12:30~向笠公園)

社会奉仕担当

■出席報告



# 前回(999回例会)の記録 平成22年11月4日(木)

#### ■ゲスト

ダイハツ九州

会 員 数 25名 近藤常務取締役 免除者数 0名

対 象 者 数 25名 本日出席者 18名

欠席者数

■ビジター

出席率72.00% 山本洋一郎君(中津RC)

■前々回出席報告の修正

8名 前々回欠席者 メイクアップ 5名

席 3名 者

修正出席率 66.67%→ 87.50%

### ●メイクアップ

辛嶋(職業奉仕セミナー)、土居(中津中央RC)、梶原 (中津RC)、矢頭(中津RC)、長野(修)(仙台平成RC)

#### ●欠席者

松本、渡邉、小野

### ◎ロータリーソング 君が代、奉仕の理想

#### ◎会長の時間 会長 青木秀暢

10月29日から30日の2日間、姉妹交流 のため仙台に行って参りました。やはり仙 台の方は、中津よりも冬の訪れが早いよう で、一足先に紅葉を楽しんできました。懇



7名

親会では、どのクラブも我々同様に努力していても、会員 の減少に悩まされているとの事でした。

木下ガバナーの要請で、9月18日(土)に別府大学大 分キャンパスにて、ロータリー財団セミナーが開催され、 出席して参りました。セミナーでは、ロータリー財団地区 補助金を申請承認されているクラブ(9月10日現在)が6 クラブあり、今後申請予定クラブが、9クラブあるそうです。 そのうち熊本地区が10クラブ、大分地区が5クラブです。 我がクラブも申請してみたらと思いました。それには、遅 くても8月末までには申請要件事項を記載し、申し込まな いと間に合わず、受付されないようです。当クラブも今後 は2年スパンで、申請要件を考え、提示したら良いのでは

と思います。

今月はロータリー財団月間です。

#### ◎幹事報告 幹事 土居孝信

- ●例会変更 佐伯RC
- ●週報受理 本渡、天草中央、佐伯、中津中央、各RC
- ●週報お礼 寿崎パストガバナー
- 報告事項
- ・「第102回国際RC年次大会」ニューオリ ンズ大会参加旅行案内
- ・ガバナー月信11月号、ロータリーの友11 月号届く
- ・大貞八幡菊花展ご案内
- ・次年度ガバナー補佐並びに地区委員活動開始について 【ガバナー事務所より】
- ・奄美地方豪雨災害義捐金のお願い、募集について【ガバ ナー事務所より】
- ・中津中央RCより活動計画書届く
- ●本日例会終了後に理事会を開催



#### Rotary Club Of Nakatsu Heisei



#### ◎例会の食事メニュー

チーズ入りオムレツと ミートローフの スペシャルランチ



#### ◎委員会報告

#### ・クラブ広報委員会 大和委員長

クラブ広報よりロータリーの友11月号を簡単に紹介します。11月はロータリー財団月間という事で、ロータリー財団が立案した「未来の夢計画」の紹介、新補助金制度についての記事があります。

また、11月1日~7日が世界インターアクト週間という事で、「インターアクトに聞きました!」という記事があります。「ロータリアンのためのソーシャルメディア入門」というタイトルで、ソーシャル・メディアの特集記事があります。

世界中のロータリアンがソーシャルメディアを使って情報交換や奉仕活動に利用している事例などを紹介しています。親切に用語集も付いております。お読み頂けると幸いです。

## ◎ニコニコボックス 担当:ロータリー財団委員会

#### ○山本洋一郎君 (中津RC)

私の職場で弁護士が2名増えて手狭になったため、事務所の引越しをしました。本日はダイハツの常務さんがお見えですが、弁護士2名募集時に簡単な試験を行いました。問題=中津は〇〇〇の町、〇〇〇〇?・・・からあげ?、正解はダイハツです。中津はダイハツの町です。

#### ○岡野会員

前回のニコニコで財布を持ちあわせていませんでしたので。

#### ○熊谷会員

商工会議所の議員を24年間務めて参りました。日本商 工会議所と中津市長から感謝状を頂きました。

#### ○渡邉会員

本日はダイハツ九州㈱近藤常務に卓話をお願いしました ところ、快くお引き受け下さいまして、まことにありがとうご ざいます。不況の中、元気な企業のよいお話が聞けると期 待致しております。

### ○長野(修) 会員

11月8日から22日までアジア競技大会で中国広州に行ってまいります。その後25日から韓国でテコンドー日韓交流事業に出席してきます。

#### ○梶屋会員

たくさんのニコニコをありがとうございました。

#### ◎ゲスト卓話

「ダイハツ九州の現況」

ダイハツ九州(株) 近藤常務取締役



### ダイハツ九州(株)の現況趣旨 (2010.11.4) 第1章 ダイハツ九州の概要

1991年、当社は群馬県前橋市からの移転を表明し、

2004年12月に大分(中津)工場の操業を開始した。その後、2007年11月に第2工場、2008年8月には久留米工場が操業を開始した。2004年の操業開始以来、生産台数を順調に伸ばし、2009年度の売上高においては、大分県で3番目となった。

大分進出の理由として、車の生産に必要な広大な敷地が確保できたこと、中津港を利用した海上輸送により物流の合理化が図れること、人材の確保ができること、自動車関連仕入先が集積しており、部品の地元調達が可能であることなどがあった。

普通乗用車から軽トラックまで生産できる汎用性を持たせた生産ラインが特徴の第1工場、『軽』に特化した「シンプル・スリム・コンパクト(SSC)」な第2工場、大分(中津)工場へ供給する軽エンジンの生産に特化した久留米工場。それら全てが一丸となり、スモールカー分野で世界No.1のクルマづくりを目指している。

#### 第2章 生産の状況

当社生産品目について、大分(中津)工場ではハイゼットトラック、ハイゼットカーゴ、アトレー、ラッシュ/ビーゴ、ミラ、ムーヴコンテ、ミラココア、タントエグゼの8車種を生産している。また、久留米工場ではKFエンジンを生産している。

大分(中津)工場では、2009年1月、立上りからの 生産累計台数が100万台を達成、10月末現在で160万台 となっている。昨年度の生産台数は34万2千台となっ ており、2004年の操業開始以来過去最高を記録した。 また、今年度の生産台数については10月末現在で22 万1千台となっている。

エンジンの生産実績については、2009年度が26万8千基、2010年度10月末現在で15万7千基となっており、操業からの累計は56万4千基となっている。

また、当社は2011年秋以降、トヨタへ「軽自動車」 のOEM供給を担う予定である。

ダイハツグループの一員として、果たすべき役割の重要性を痛感するとともに責任をもって供給していきたいと考えている。

#### 第3章 目指す姿

当社は、次の4つを企業活動の柱としている。

- 1. SSC活動の徹底による軽自動車生産における安定した収益を出せるビジネスモデルの維持・拡大
- 2. 地域支援、金型技術育成等による地場調達の拡大、 部品の自主調達化、設備メーカーの確保
- 3.「メイドイン九州実現」のための一貫体制の構築による自立化
- 4. 地域との共生

地域貢献活動として、地域の方々を多数招いての夏祭 りや、工場周辺の早朝清掃、工場見学や学生のインター ンシップ受入も積極的に行っている。